



NAOMI-CT導入レポート

ネットでCTの有無を検索されての来患が急増

医療法人 池澤歯科クリニック(大阪府豊中市) 池澤 高志 院長



機材の良否は
 患者様にも
 一目瞭然です!



発表と同時に、
 他院に先んじて導入

近い将来、歯科医院にはCTがあるのが当たり前の時代になると信じているので、市場価格の半額というNAOMI-CTの発表と同時に予約しました。患者様にとって、機材の良否は一目瞭然です。そんなこともあって、他院に先んじて導入しようと思いました。

操作も思ったよりずっと簡単

CTは、今から118年前の2次元レントゲン撮影の発明に次ぐ、医療界の進化の形だと感じます。歯科においては根管治療の精度、予後の確実性には必要不可欠になっていくと思われます。歯や骨、顎関節等に起こっている病変の原因を適確に捉えられる有用な武器となっています。NAOMI-CTは誰にでも操作でき、撮影時の位置決めがしやすく、パソコンでの操作も思ったよりずっと簡単でした。当院ではパノラマ、デンタル複合CTを使っていましたが、すべてチェアサイドで画像を取り出せるようにLANを組んでいるので、格段に説明しやすくなりました。また、先進機器を使っているという強いアピールになります。CTを導入してわかったのですが、インターネットでCTの有無を検索して来院される方が明らかに増加しました。

スタッフも現像から解放され
 喜んでいきます

パノラマやデンタルの現像がなくなったので、スタッフも喜んでいきます。現像エラーの心配もなく、同時に読影できるので、貴重な診療時間のロスが無くなりました。廃液が出ず、臭いもなくなりクリーンな診療室になりました。デジタルなので、大画面モニターで大きく拡大可能なため圧倒的に診断しやすいのもメリットです。患者様にも、三次元画像の断面面をマウス操作でリアルタイムに見せることができ、自分の症状がどこに問題があるのか非常に分かりやすいと好評です。メンテナンスに関しては、PC操作のサポートも大手歯科総合メーカーのように外注していいので、全て安心して任せられますし、実際に保守料等のランニングコストも明らかに少なくすみます。

導入のもう一つの理由

NAOMI-CTを導入したのは、アールエフが、技術を高め、スタッフを大切にし、世界を相手にする企業として躍進を続けていると感じていたからです。本田技研工業の本田宗一郎氏にも相通するような丸山社長率いるアールエフに今後も期待しています。